

株式分割に関するご案内

2022年10月1日をもって普通株式1株を4株に分割いたします。

なお、この株式分割に伴う株主様の特段のお手続きの必要はございません。

Q1. 株式分割を実施する理由は何ですか？

A. 当社株式の投資単位あたりの金額を引き下げることにより、より投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

Q2. 資産の価値に影響を与えないのですか？

A. 株式分割の前後で、会社の資産や資本に変わりはありませんので、株式市況の動向など他の要因を別とすれば、株主様がお持ちの株式の資産価値が変わるものではありません。

1株あたりの純資産額は4分の1に減少しますが、保有する株式の数は4倍に増加します。

Q3. 所有株式数が増加するので、受け取ることができる配当金も増加しますか？

A. 1株あたりの配当金が4分の1となりますが、ご所有の株式数は4倍となりますので、今後の業績変動など他の要因を除いて、お受け取りになれる配当金の総額に株式分割が影響を与えることはございません。

Q4. 株主は何か手続きをしなければならないのですか？

A. 株主様が当社やお取引の証券会社に対して、特段のお手続きをお取りいただく必要はございません。

Q5. 所有している株式数と議決権はどのようにになりますか？

A. 個々の株主様の2022年9月30日時点の株主名簿に記録された株式数に4を乗じた株式数を2022年10月1日の株主名簿上の株式数といたします。具体的には、株式分割の前後で、所有株式数及び所有議決権数は次のとおりとなります。

	効力発生前			効力発生後		
	所有株式数	うち単元未満株式数	議決権数	所有株式数	うち単元未満株式数	議決権数
例①	100株	—	1個	400株	—	4個
例②	25株	25株	—	100株	—	1個
例③	120株	20株	1個	480株	80株	4個

Q6. 株式分割のスケジュールを教えてください。

A. 2022年9月28日 分割前の投資単位での当社株式売買の最終日
2022年9月30日 株式分割基準日
2022年10月1日 株式分割の効力発生日
2022年11月上旬 株主様へ「株式分割手続き完了のお知らせ」を発送



オルガノ株式会社

〒136-8631 東京都江東区新砂1-2-8 経営統括本部 経営企画部 電話 03-5635-5111
当社ウェブサイト <https://www.organo.co.jp/>



第77期 株主通信

2021年4月1日～2022年3月31日

オルガノ株式会社

証券コード：6368



アートバラ深川2020 オルガノ賞受賞作品
題 富士山と豊かな自然
作 きなこもち

当社は、障がいのあるアーティスト展「アートバラ深川
おしゃべりな芸術祭」に協賛しております。

経営理念

オルガノは
水で培った先端技術を駆使して
未来をつくる産業と
社会基盤の発展に貢献する
パートナー企業としてあり続けます

長期経営ビジョン

- 付加価値の高い分離精製・分析・製造技術を基に
事業領域と展開地域を拡大し、
産業と社会の価値創造と課題解決
を推進する製品・サービスを
絶えず提供します。
- 昨日までのやり方を、
明日に向けて、
今日変える人をつくり、
一人ひとりが働きがいと
活力に満ちた企業を構築します。



代表取締役社長 社長執行役員

山田正幸

●就任ご挨拶

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび代表取締役社長に就任しました山田正幸でございます。

受注高、売上高、営業利益全てが過去最高を達成する中での社長就任となり、責任の重さに身の引き締まる思いですが、オルガノグループのさらなる飛躍に向け全力を尽くしてまいります。

株主の皆様にはご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

◎プロフィール

1959年1月7日生まれ

1985年4月 東洋曹達工業(株)入社
(現 東ソー(株))

2013年6月 同社取締役

2017年6月 同社取締役常務執行役員

2019年6月 当社取締役

2021年6月 当社取締役専務執行役員

2022年6月 当社代表取締役社長
社長執行役員

●決算の概要

当期の事業環境は、新型コロナウイルス感染症の影響や世界的なサプライチェーンの混乱、資材価格の高騰など逆風もありましたが、当社グループの主力市場である電子産業分野は極めて好調に推移しました。

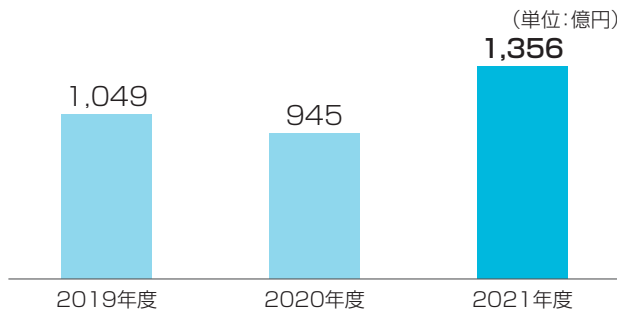
当社グループは、日本・台湾・中国で大型半導体プロジェクトの受注・納入に努めるとともに、新たに米国での大型プロジェクトの受注に成功するなど積極的に取り組みました。その結果、過去最高の受注高、売上高、営業利益を達成しました。

受注高・売上高・営業利益全てで過去最高を達成

受注高:電子産業分野の国内外での大型投資が続いたことにより、受注が拡大
 売上高:電子産業分野の大型案件工事が順調に進捗したことなどにより、売上が増加
 営業利益:水処理エンジニアリング事業の増収、機能商品事業の利益率が改善したことにより、営業利益が増加

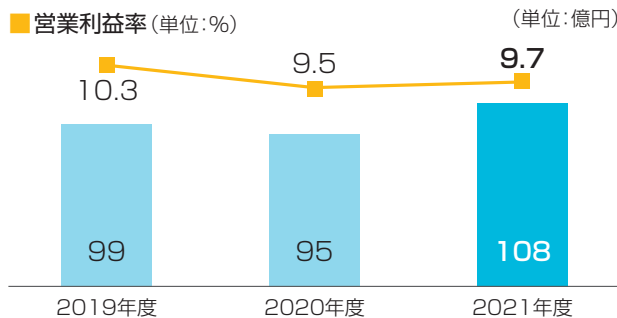
受注高

1,356億円 43.5%増(前期比)



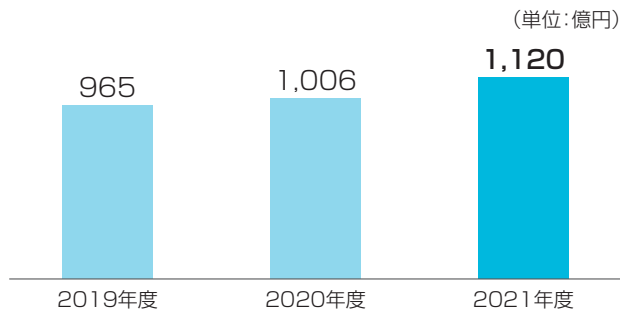
営業利益(率)

108億円 13.3%増(前期比)



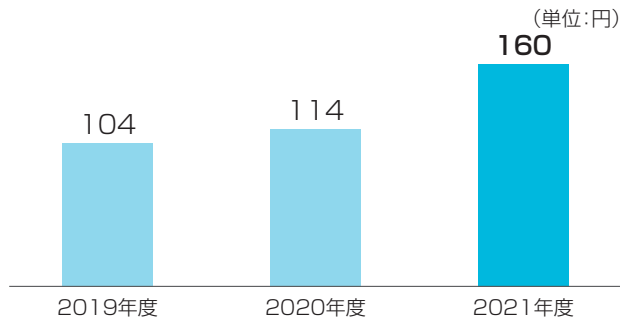
売上高

1,120億円 11.4%増(前期比)



1株当たり配当金

160円 +46円(前期比)



●売上高の拡大

活発な電子産業分野を中心に、1,400億円まで売上拡大を目指します。さらに大型案件の受注・納入に加え、ソリューション事業も強化してまいります。

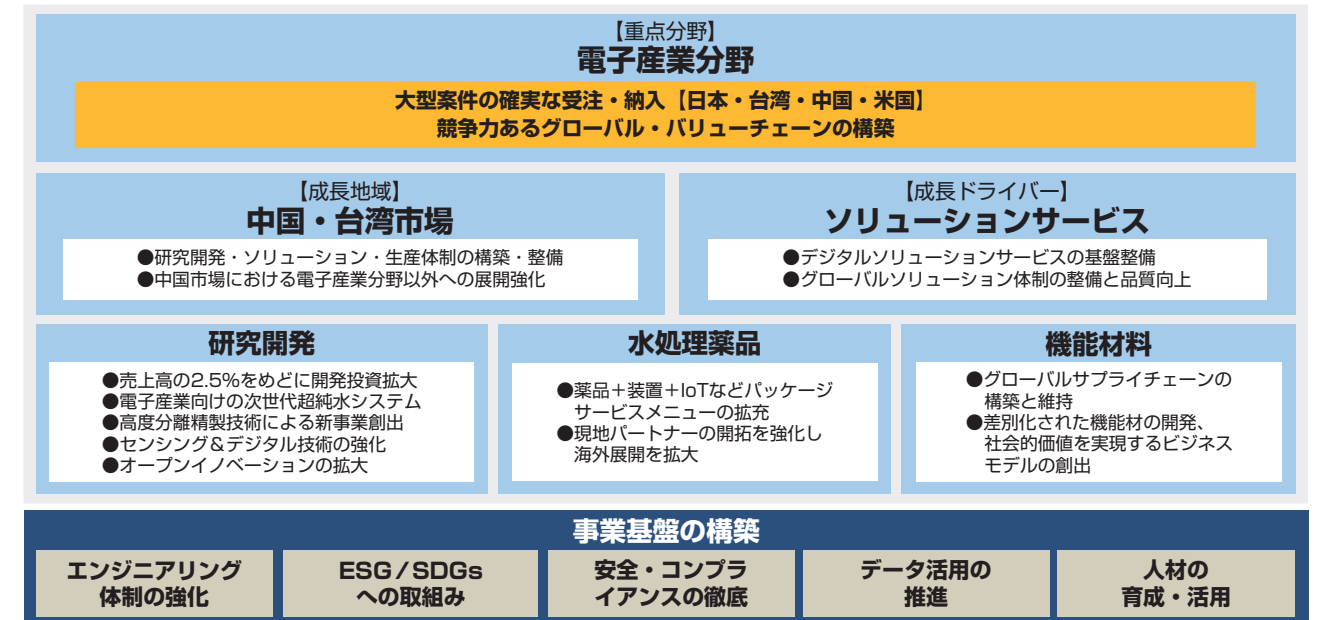
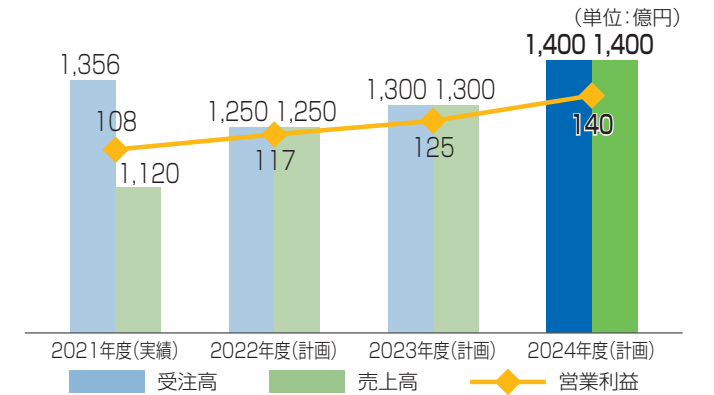
●安定的な利益の計上

売上高営業利益率・ROEとも安定的に10%以上を計上できる収益体制の構築を目指します。

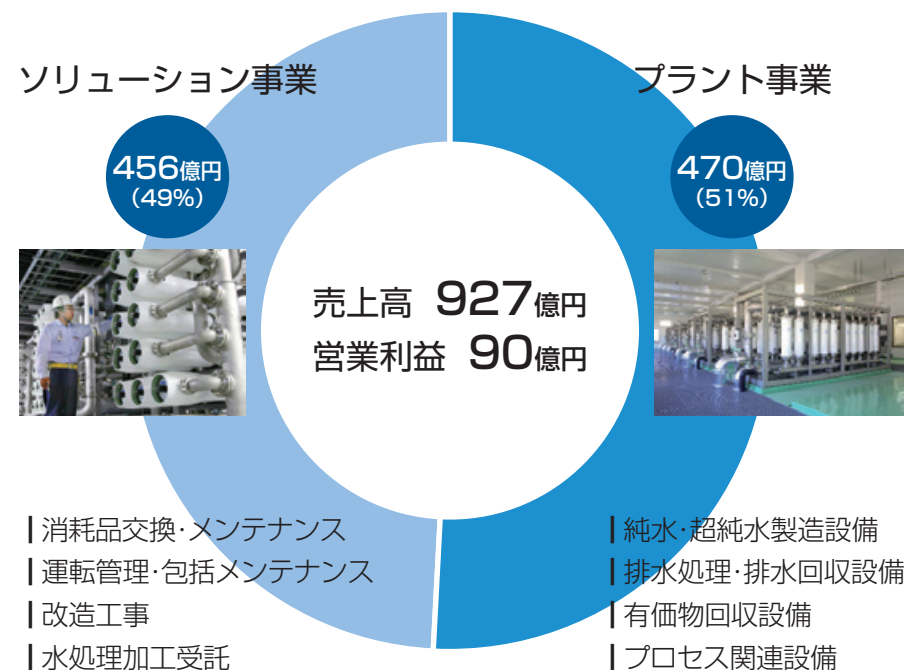
●事業基盤の強化

事業の基盤となる人材の育成やエンジニアリング体制の強化と共に、社会的価値と顧客価値の実現を追求いたします。

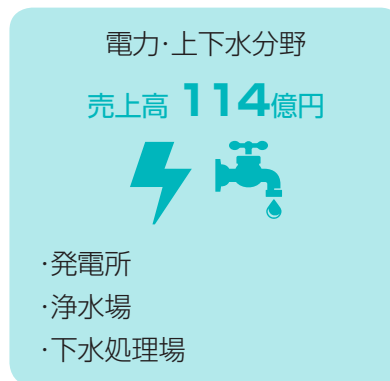
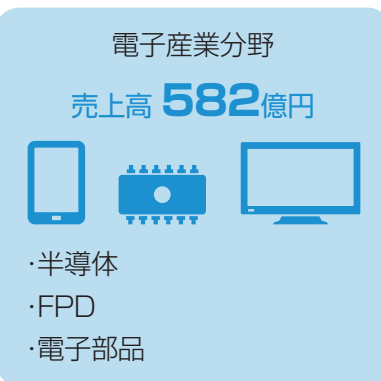
経営目標	
売上高	1,400億円以上
営業利益	140億円以上(営業利益率10%以上)
ROE	安定的に10%以上



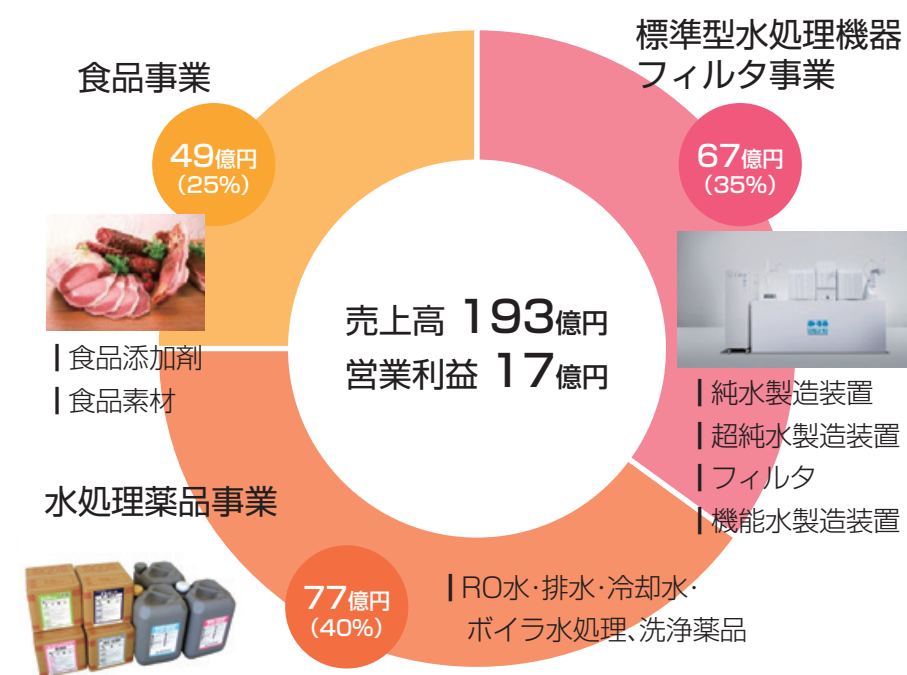
水処理エンジニアリング事業



売上高は原材料の供給不足やサプライチェーンの混乱によって、一部の案件が遅延したものの、全体的には順調に工事が進捗し、電子産業分野を中心に増収となりました。利益面では、電子産業分野及び電力・上下水分野の増収、一般産業分野の採算性改善などにより、増益となりました。



機能商品事業



売上高は食品事業が前期並みであったものの、水処理薬品事業の好調な売上及び新製品の医療機関・研究機関向け小型純水装置が順調に販売数を伸ばし、増収となりました。利益面では、水処理薬品事業、標準型水処理機器・フィルタ事業の増収に加え、利益率の高い製品の売上が伸長したことなどにより、増益となりました。





トピックス

●新たなメディアを利用し、新製品の販売活動を促進

当社は研究・分析機関向けに、卓上型超純水装置「ピューリック^{ミュー}」を発売いたしました。

従来のプロモーション活動では、カタログやウェブサイト、実演会や客先での製品紹介を行っておりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響でイベント等が自粛され、実際の製品に触れる機会が減少しております。そのため、ピューリック^{ミュー}の性能をお客様が理解しやすいよう動画を作成し、YouTubeで視聴できるようにしました。また、大きさを理解しやすいよう拡張現実(AR)技術を採用し、スマートフォンで製品設置イメージを確認できるようにしました。この結果、ピューリック^{ミュー}は順調に売り上げております。

この実績を参考に他の当社製品にも、このプロモーション活動を展開してまいります。



スマートフォン等で二次元コードを読み取ってください。ピューリック^{ミュー}の紹介動画を視聴いただけます。

●2年連続省エネ大賞を受賞

純水・超純水装置や排水からの水回収装置で普及しているRO膜(逆浸透膜)水処理設備では、膜の目詰まり発生が課題となっております。「オルスマートRO」は、この課題を解決するソリューションサービスです。薬品注入とモニタリングによりRO膜の目詰まりを抑制し、送水ポンプの消費電力を削減することで、省エネや温暖化ガス削減に寄与します。

この効果が評価され「2021年度省エネ大賞 審査委員会特別賞」を受賞いたしました。今後も純水製造をはじめ海水淡水化や下水回収などへ広く展開し、お客様の省エネと環境負荷低減に貢献してまいります。



財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科 目	前期末 (2021年3月31日現在)	当期末 (2022年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	89,702	102,862
固定資産	25,308	27,644
有形固定資産	18,974	20,995
無形固定資産	1,105	1,082
投資その他の資産	5,228	5,566
資産合計	115,011	130,506
負債の部		
流動負債	40,749	43,072
固定負債	6,905	11,429
負債合計	47,654	54,501
純資産の部		
株主資本	67,139	74,617
資本金	8,225	8,225
資本剰余金	7,508	7,508
利益剰余金	51,902	59,619
自己株式	△ 495	△ 734
その他の包括利益累計額	74	1,218
非支配株主持分	143	168
純資産合計	67,357	76,004
負債純資産合計	115,011	130,506

●資産の部

現金及び預金、売上債権及び契約資産、建物等の有形固定資産などが増加したことにより、15,495百万円増加しました。

●負債の部

短期借入金が減少したものの、仕入債務、長期借入金の増加などにより6,847百万円増加しました。

●純資産の部

親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加などにより8,647百万円増加しました。

●営業活動によるキャッシュ・フロー

10,787百万円の資金増加となりました。主な支出は法人税等の支払額又は還付額によるものであり、主な資金の増加は税金等調整前当期純利益の計上によるものです。

●投資活動によるキャッシュ・フロー

1,520百万円の資金流出となりました。主な支出は有形固定資産の取得によるものです。

●財務活動によるキャッシュ・フロー

2,586百万円の資金流出となりました。主な支出は短期借入金の返済、配当金の支払によるものであります。当期末の現金及び現金同等物は前期末に比べ7,394百万円増加し、20,198百万円になりました。

連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科 目	前期 (2020年4月 1日から 2021年3月31日まで)	当期 (2021年4月 1日から 2022年3月31日まで)
売上高	100,638	112,069
売上原価	74,311	83,556
売上総利益	26,326	28,512
販売費及び一般管理費	16,746	17,662
営業利益	9,579	10,850
営業外収益	454	924
営業外費用	133	229
経常利益	9,900	11,545
特別利益	22	1,185
特別損失	227	35
税金等調整前当期純利益	9,695	12,696
法人税等	2,608	3,470
当期純利益	7,086	9,226
非支配株主に帰属する当期純利益	12	15
親会社株主に帰属する当期純利益	7,074	9,210

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科 目	前期 (2020年4月 1日から 2021年3月31日まで)	当期 (2021年4月 1日から 2022年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,582	10,787
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,261	△ 1,520
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,927	△ 2,586
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 52	398
現金及び現金同等物の増減額	△ 968	7,079
現金及び現金同等物の期首残高	13,772	12,804
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	314
現金及び現金同等物の期末残高	12,804	20,198



会社概要 (2022年3月31日現在)

会社概要

商 号	オルガノ株式会社 (英文 ORGANO CORPORATION)
本 社	〒136-8631 東京都江東区新砂1丁目2番8号
創 業	1946年5月1日
資 本 金	8,225,499,312円
従 業 員 数	連結2,476名 (単体1,090名)
事 業 内 容	当社は総合水処理エンジニアリング会社として、イオン交換樹脂、分離膜、活性炭等を使用する各種用排水処理装置の製造、販売、メンテナンス及び水処理アウトソーシング受託並びに各種薬品、食品加工材の販売を主な事業としております。

主要な事業所

開発センター	相模原
工 場	つくば、いわき
支 店	北海道、東北、関東、中部、関西、中国、九州

主要なグループ会社

連結対象子会社	
国内	海外
オルガノプラントサービス(株)	Organo(Asia) Sdn.Bhd.
オルガノフードテック(株)	奥加諾(蘇州)水処理有限公司
オルガノエコテクノ(株)	奥璐佳璠科技股份有限公司
オルガノアクティ(株)	Organo(Thailand) Co.,Ltd. PT Lautan Organo Water Organo(Vietnam) CO.,Ltd. Organo USA, Inc.
その他グループ会社	
国内	海外
(株)ホステック	Organo(Singapore) Pte Ltd
東北電機鉄工(株)	

取締役・監査役 (2022年6月29日時点)

取締役 取締役会議長	内 倉 昌 樹
代表取締役社長	山 田 正 幸
取締役	中 山 泰 利
取締役	須 田 信 良
取締役	本 多 哲 之
取締役	菅 田 光 孝
社外取締役	永 井 素 夫
社外取締役	照 井 恵 光
社外取締役	平 井 憲 次
常勤監査役	豊 田 正 彦
社外監査役	樋 口 達 達
社外監査役	花 野 信 子

執行役員 (2022年6月29日時点)

社長執行役員	※ 山 田 正 幸
常務執行役員	※ 中 山 泰 利
常務執行役員	※ 須 田 信 良
常務執行役員	浅 野 伸
常務執行役員	富 沢 真
常務執行役員	久 木 崎 誠
執行役員	※ 本 多 哲 之
執行役員	大 賀 克 巳
執行役員	國 枝 達 也
執行役員	島 田 健
執行役員	秋 元 英 良
執行役員	小 池 省 次 郎
執行役員	吉 田 晃
執行役員	雨 宮 徹
執行役員	田 實 嘉 宏

※は取締役兼務者であります。

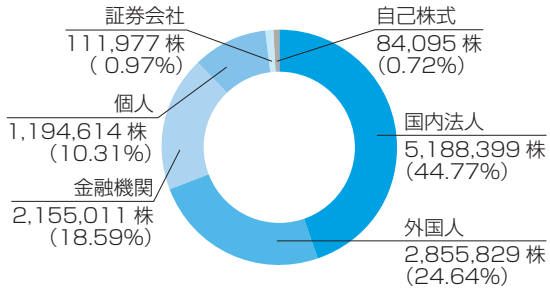
株式の状況 (2022年3月31日現在)

発行可能株式総数	25,392,000 株
発行済株式総数	11,589,925 株
株 主 総 数	4,103 名

大株主 (上位10名)		
株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
東ソー株式会社	4,925	42.81
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	966	8.40
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	632	5.50
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	279	2.43
株式会社みずほ銀行	200	1.74
KBC BANK NV - UCITS CLIENTS NON TREATY	153	1.33
ビービーエイチ サ アドバイザーズ インナー サークル ファンド ツー コベルニク グロ オール キャップ ファンド	127	1.11
デイゼット プリバットバンク エスエー インベストメントフオンズ	110	0.96
エムエルアイ フォークライアントジェネラル オムニノンコラテラルノントリーティービービー	102	0.89
ビーエヌワイエム アズ エージーティ クライアンツ 10 パーセント	91	0.79

※持株比率は自己株式(84,095株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定 時 株 主 総 会	6月	
基 準 日	定時株主総会の議決権 期 末 配 当 中 間 配 当	3月31日 3月31日 9月30日
単 元 株 式 数	100株	
公 告 掲 載 方 法	電子公告 公告掲載URL https://www.organo.co.jp/ ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。	
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社	
連 絡 先 郵 便 物 送 付 先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号	
電 話 照 会 先	0120-782-031 (フリーダイヤル)	
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 (プライム市場)	

株式に関する諸手続のお申し出先について

- 住所変更、配当金受領方法の指定、単元未満株式の買取請求及び買増請求などの株式の諸手続につきましては、お取引のある証券会社にお申し出ください。
- 証券会社に口座がないため、特別口座が開設されました株主様の株式の諸手続につきましては、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 未受領の配当金のお支払につきましては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社の全国本支店(コンサルティングオフィス・コンサルプラザを除く)でお取り扱いいたします。